

保育総合研究会 27th 2025 年度

News9

New VOL. 82 / 2025. 12. 24  12 月号

(2020 年度 21 号)(2021 年度 12 号)(2022 年度 12 号)

(2023 年度 12 号)(2024 年度 15 号) **(2025 年度 10 号)**

発行人 保育総合研究会 会長 坂崎 隆浩

発行元 事務局長 社会福祉法人 聖心会

第 2 聖心保育園 園長 永田久史

〒574-0014 大阪府大東市寺川 1-20-1

Tel 072-874-0981 Fax 072-874-0982

E-mail zenkichi@apricot.ocn.ne.jp

全国会員数 100 名+α <http://hosouken.xii.jp/hskblog>



メリークリスマス 皆さん陽気に暮らしていますか? サンタさんは来ましたか笑

12/10(水)役員会にて令和 8 年度事業検討を開催しました。

11 月 25 日(火)は第 90 回定例会を開催し、42 名(オンライン含む)の皆様にご参加いただきました。

今回は文科省から初等中等教育局幼児教育課課長補佐鈴木遼太郎様のお話を拝聴し充実した研修となりました。また樋沢顧問からもお話をいただき、会員の多くの皆様方より感銘を得たと感想をいただきました。樋沢先生、紙面をお借りし感謝申し上げます。

さて、本年度三役会議は 12 月 10 日(水)香川県小豆島にて年次大会並びに令和 8 年度事業の概要についての会議を持たせてもらいました。本年のような海外研修は無いとしてもペセラ 2026 シンガポール大会への参加や令和 9 年冬の年次大会などにも活発な論議がなされました。

師走を迎える、小豆島は温暖、青森でも昨年に比べれば比較的穏やかな毎日となっています。

各自体調に気をつけて師走の残務整理をし、楽しい新年を迎えられるよう頑張りましょう。

忘年会で飲み過ぎないように、楽しい飲み会を過ごしましょう、笑(坂崎)



令和7年度の予定等

第88回定例会からは保総研の歌「君たちの明日へ」を
皆で歌いますので歌詞をお持ちになってください。
どこでも歌えるようにしたいと思います。

5月14日(水)	総会・第86回定例会 海外研修結団式 アルカディア	終了
5月15日(木)~	海外研修会 25周年記念事業ドイツ・オーストリア	終了
5月18日(日)	第87回定例会(現地とオンライン) ザルツブルクにて	終了
6月27日(金)	安里課長様とのオンライン懇話会 10:30~11:30	終了
7月14日(月)	第88回定例会 東京アルカディア市ヶ谷 翌日午前部会	終了
9月16日(火)	第89回定例会 グランキューブ大阪(万博開催期間中)	終了
11月25日(火)	第90回定例会 東京アルカディア市ヶ谷 講師は桙沢先生と文科省鈴木課長補佐 オンラインあり 忘年会兼務でした	終了

9ページ
みてね



★年次大会 令和8年2月17日(火)~午後18日(水)午前

場所/東京アルカディア市ヶ谷

2/17(火)講師には3要領・指針改正の責任者である**こども家庭庁の「横田愛課長様」**に
おいでいただくことになりました。一緒に論議出来たらと思っています。

また翌2/18(水)午前には**柿沼学園「柿沼平太郎様」**にお話を拝聴し、午後の制度委員会の
視察につなげていきたいと考えています。保育内容も事業についても、これからの中幼児教育の示
す道を皆さんと一緒に考えたいと思います。

※この他に様々な勉強会についてはその都度お知らせします ➡3ページ

部会・委員会等開催予定

12/2(火)及び10(水)三役・事務局会議が開催されました

会員各位 12月22日(月) メールにてお知らせしています。ご確認ください

保育科学部会 岩橋道世先生より

2026年 PECERA (環太平洋乳幼児教育学会)への参加者募集が届き、メールしました。

については学会での発表をいただく会員を募集いたします。

開催場所 : シンガポール

開催日程 : 令和8年7月10日(金) ~ 7月12日(日)

旅費の概算 : 300,000円程度を予定

申込締切 : 令和7年12月27日(土) 岩橋さんへ直接メールを!



申し込み等の詳細は添付資料をご参照ください。

正式な学会での発表となり、キャリアとして示していただくに十分なものとなる貴重な機会です。皆様のご参加を よろしくお願ひいたします。

※注意 今回ポスター発表を4本現地で行う予定です。

参加される方は、2月17日(火)18日(水)の年次大会にペセラの申し込みや
ポスター打ち合わせをしますので必ず参加することとしてください。



2026 告知

I 保育制度委員会 柿沼学園（埼玉県久喜市）視察 依頼済み(決定)

令和8年2月18日(水)栗橋駅付近 13時30分～16時30分

👉 視察者 募集済み 見学したい人は 古川制度委員長へ

※柿沼平太郎先生の講演を年次大会2日目午前に拝聴してから移動見学となります。

2 令和8年度の定例会等を次のように変更します

第91回定例会は 2026年5月10日午後 場所 ハ戸市

定例会内容 桧沢先生 中居林こども園視察(視察と竣工式)

予定 5/10(日) ※13時～中居林こども園視察

16時30分～竣工式(ハ戸パークホテル) 竣工式は参加必須です

※5/10に視察できない人は翌5/11(月)9時30分より視察が出来るようご配慮いただきました。

上記については、桜沢先生のご案内を保総研事務局からメールで皆様にお知らせして、保総研で参加者を集計し桜沢先生にお知らせします。来年3上旬に皆さんにお知らせする予定です。

基本的にはハ戸市内等に宿泊となりますのでその点も早めにご検討ください。

3 令和8年度の総会等を次のように変更します

令和8年度の総会は 2026年5月12日(火)13時より

オンラインにて開催する運びとなりました。

オンライン総会ですので、万が一欠席の場合は事務局にあらかじめ委任状を提出してもらう運びとなりますのでその点ご協力賜ります。



保総研 2026 令和8年度事業計画(案)

会場の関係で事業計画案とは言え殆んど日時場所の変更はありません。ご了承賜れば幸いです。

○第91回定例会 桧沢先生新設園竣工式 **2026年5月10日(日)午後～夜** 青森県八戸市

●総会は **2026年5月12日(火)午後** オンライン総会 あらかじめ資料を送付予定

○第92回定例会 姫路市保育団体とコラボ **2026年7月28日(火)** 兵庫県姫路市にて開催
👉講師 文科省幼児教育石田課長 & 我らの北野幸子教授と 早々と決定

○第93回定例会は **2026年9月8日(火)** 東京アルカディア市ヶ谷

○第94回定例会は **2026年11月11日(水)** 東京アルカディア市ヶ谷

●2027年1月か2月の年次大会を「観光に行きたい都道府県ランキング第1位北海道」

👉冬の札幌で開催を検討中。なるべく多くの参加者が見込めたら開催したい。

●2026年 第3回おジャマーズ研修会は10月頃に仙台にて行う予定だが あくまでも予定

●2026年 九州沖縄圏域も大分日田市で開催予定 こちらは日時等未定

👉現状等をお知らせ願いたい



1. 観察の概要

令和6年11月26日（水）、東京都羽村市にて下記施設の観察を実施しました。

- ・あおぞら保育園
- ・太陽の子保育園
- ・児童発達支援事業所 Kiitos

インクルーシブ保育の実践状況、環境整備、支援体制について、各園から丁寧な説明をいただき、多くの学びを得る機会となりました。

2. インクルーシブ保育について

●インクルーシブ保育とは

【特別を特別じゃなくする】という理念のもと、障害の有無に関わらず全ての子どもが共に育つ保育を目指すものです。近年、全国的に「気になる子」「支援が必要な子」が増加しており、こうした子どもたちが安心して過ごせる環境づくりが求められています。

太陽の子保育園では 2013年からインクルーシブ保育を本格導入 しており、市内の障害児が多く集まる保育園として先駆的な取り組みを行っています。

3. 観察内容のポイント

① 環境設定（合理的配慮）の工夫

- ・園全体に統一感のある、センスの良い落ち着いたデザイン。
- ・刺激に弱い子どもへの配慮として、装飾や掲示物は必要最小限にし、カーテン等で視覚刺激を調整。
- ・椅子に座り続けることが難しい子には、個別に合ったクッションや椅子を提供。
- ・誰もが同じ空間で過ごせるよう、動線や配置を細やかに工夫。

② 防災の“日常化”

- ・支援が必要な子が多く在籍することから、災害時に混乱を避けるため防災の取り組みを日常的に行い、非常時を特別扱いしない運用を実施。
- ・日頃から避難経路の動線を確保し、行動が自然に身につくよう配慮。

③ リソースルームの位置づけ

- ・「クールダウンのための部屋」ではなく
“しんどいときに安心できる場所”として、自分で選んで過ごせる空間として運用。
- ・子どもの自己理解とセルフコントロールを促す取り組みが印象的。

④ 環境の構造化とわかりやすさの追求

- ・苦手な活動を無理強いせず、時間や場所の調整を行いながら段階的に慣れていく支援。
- ・絵カードや写真カードを豊富に活用し、見通しをもって生活ができる工夫が徹底されている。
- ・各保育室にタイムタイマーを設置し、時間の切り替えを視覚的に理解できるよう支援。

4. 視察を通しての所感

インクルーシブ保育の本質は、障害の有無ではなく、
「誰にとっても過ごしやすい環境をつくること」であると改めて感じました。
「誰しも生きていくうえで困りごとがあれば、それは“障害”になり得る」という視点に立ち、
全ての子どもが自分らしく過ごせる環境を整える太陽の子保育園の取り組みは、大変示唆に富む内容でした。
少子化が進む今だからこそ、
一人ひとりの強みを伸ばし、共に育つことを大切にする保育のあり方
が求められていることを強く実感しました。

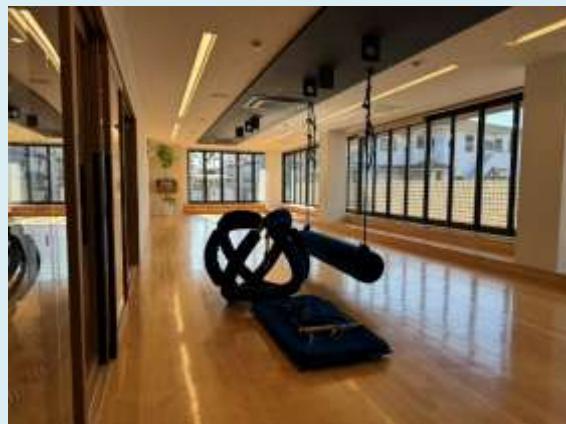
5. 当日の行程（概要）

09:00～09:45 あおぞら保育園 見学
10:00～11:00 太陽の子保育園 見学
11:00～11:45 説明・質疑応答
12:00～12:30 児童発達支援 Kiitos 見学
12:45～ 昼食

解散

6. 参加者

11名 永田 筑波 金城 飯盛 八重津
田和 筒井 岩橋 萩嶺 源嶋 岩田



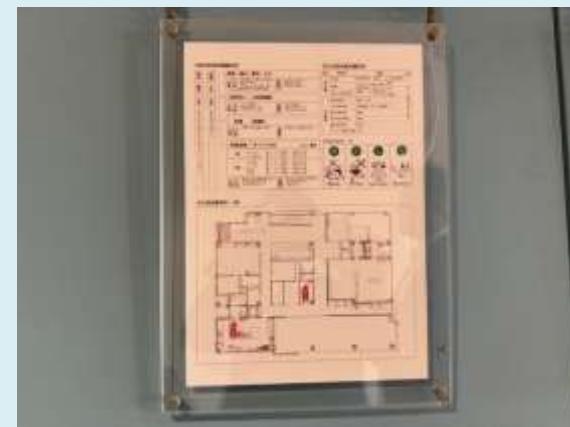
●遊具の充実と収納の工夫

遊具がとても充実しており、使わないときは収納することで、空間をすっきり保ちつつ、必要な遊びの環境を柔軟に整えられるよう工夫されていました。



●保護者からも好評の絵本空間

保護者からも大変好評の絵本空間があり、帰りの送迎時間には満席になることもあるほど人気のスペースとなっていました。



●災害への日常的な意識づけ

「災害は日常から」という意識のもと、防災を特別扱いせず、日常的に取り組む姿勢が印象的でした。



●子ども部屋の装飾を控え廊下に掲示

子どもたちの部屋には装飾がなく、掲示物は廊下にまとめられており、視覚刺激を抑えて落ち着いて過ごせる環境が整えられていました。



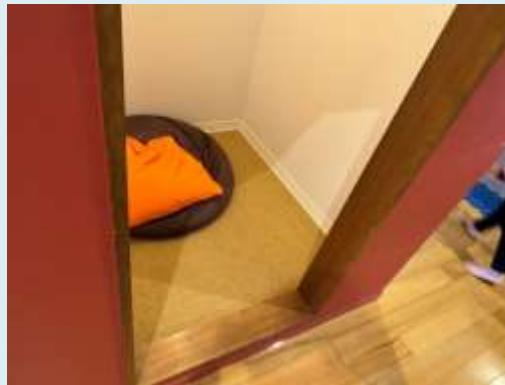
●各部屋にタイムタイマーを設置

全ての保育室にタイムタイマーが設置されており、切り替えの時間が視覚的にわかるように工夫していました。



●視覚からの情報保障の徹底

言葉だけではなく、視覚的にもわかりやすいよう、絵カードや写真カードなどの視覚支援が充実していました。



●リソースルームの特徴

リソースルームは一人で安心して入れるくらいの小さなスペースで、「しんどいときにはここで過ごしていいよ」と伝え、子どもが自分で気づいて選べるようにしていました。



●机・椅子の個別配慮

机は一人分のスペースがわかるように設定され、椅子もそれぞれの子に合わせて個別に準備されていました。椅子もそれにあわせて準備されています。



●微細運動の教材の豊富さ

子どもたちの微細運動に使う道具が棚に入りきらないほど数多く、手作りの教材も多く取り入れられ、使いやすいよう工夫されていました。



●視覚刺激を減らす工夫

目からの刺激を減らすために、掲示物の量や位置、カーテンでの目隠しなど、環境全体にきめ細かい配慮が見受けられました。



令和7年度「公開保育」開催本当にありがとうございました。

年が明けましたらば、また2026年の公開保育の予定を確認したいと思います。

会員の皆様に是非とも一度でも他園に足を運んでもらえたら嬉しいです。

★視察関係メールは下記のお二人にお願いしております

矢野 公開保育委員長 yano@kuhonji-hoikuen.ed.jp

勇 公開保育事務局長 thomas@thomas.ed.jp

保総研公開保育アンバサダー 全35名です♪

令和4年度承認者15名、5年度承認者13名の皆様 計28名 6年度承認者7名

- ・樋沢幸苗・百瀬浜路・岩橋道世・樋沢さやか・斎藤奈緒美・田和由里子
- ・筒井桂香・矢野理絵・平山 猛・勇まり子
- ・永田久史・伊東俊樹・只野裕子・樋沢香澄・福沢紀子・田中啓昭・高月美穂
- ・本田早百合・伊知地智子・菊池 涉・遠藤浩平・古川 豊・相馬亜季

第3期公開保育アンバサダー認定講習会7名

- ・萩嶺淳昭・永田ミキ・高橋珠希・吉里由子・米須江利子・蝦名美穂・飯盛裕介・中島富貴子

定例会では毎回歌うので 歌詞を持ってきましょうね(^^♪ ※勇さんの歌で進めてくれます

保総研テーマソング 「君たちの明日へ」 歌詞及びドイツ語訳

1. 星空はいつも 永遠(とわ)の天空 想像(創造)してごらん 美しい空(宇宙/そら)

広大な海 豊かな大地 幸せはここにある 笑い続けよう

決心しよう 君たちの明日へ 勇気をもって 旗を掲げよう

運命も未来も 乗り越えて 輝く光へ飛び立とうよ 飛び立つ 今

2. ※星明りに命が灯り 安らかな眠りに(子どもたちを)誘う 空想してごらん 聰明な世界のために※(朗読)

語り明かそうよ 動き始めよう 幸せはここにある 歌い続けよう

決心しよう 君たちの明日へ 勇気をもって 旗を掲げよう

決心しよう 君たちの明日へ 夢を持って 旗を振ろうよ

運命も未来も 乗り越えて 輝く光へ飛び立とうよ 飛び立つ 今

「für dein Morgen.」

1. Der Sternenhimmel ist immer ein ewiger Himmel. Stell dir einen wunderschönen Himmel vor (erschaffe ihn).

Den weiten Ozean, die reiche Erde. Das Glück ist hier, lass uns weiter lächeln.

Lass uns eine Entscheidung treffen für dein Morgen. Lass uns mutig unsere Flagge hissen.

Bewältige unser Schicksal und unsere Zukunft. Dem strahlenden Licht entgegen. Lass uns abheben, lass uns jetzt abheben.

2. ※Das Leben wird vom Sternenlicht erhellt und lädt (Kinder) zu einem friedlichen Schlaf ein.

Stell dir vor, für eine weise Welt. Lass uns die ganze Nacht reden, lass uns in Bewegung kommen.

Das Glück ist hier, lass uns weiter singen. Lass uns eine Entscheidung treffen für dein Morgen.

Lass uns mutig unsere Flagge hissen. Lass uns eine Entscheidung treffen für dein Morgen.

Lass uns unsere Flagge mit Träumen schwenken. Bewältige unser Schicksal und unsere Zukunft.

Dem strahlenden Licht entgegen. Lass uns abheben, lass uns jetzt abheben



保育 Stand by you お話聞けますよ

👉坂崎の保育トピックス！ 是非とも聞いてください

番組内容などの案内サイトはこちら <https://pchann.jimdofree.com/>



Podcast でも絶賛配信中！！お好みのサイトで登録おねがいします♪

[spotify](#)



[apple podcast](#)



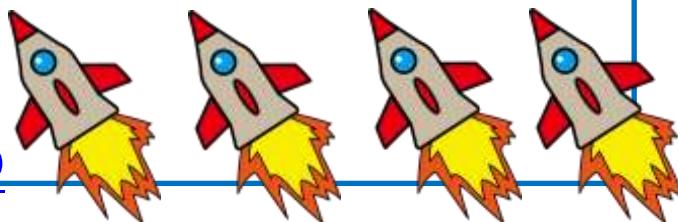
2025/12/8 東方沖地震へのお電話・メール等ありがとうございました。

👉これらの News 内容については下記に電話等でご連絡を頂けると有難いです。

担当：〒039-4222 青森県下北郡東通村砂子又大字沢内 9-35（こども園ひがしどおり FAX: 0175-31-020）

保育総合研究会 会長 坂崎隆浩 携帯：090-6252-3699

メール/kodomoen.sakazaki@angel.ocn.ne.jp



◆2025年 保育界連載「多様化の社会に対応した取組み」 楽しんで読んでいただけていますか？

4月	坂崎「多機能・多世代共生」への一歩Ⅰ	5月	矢野「誰でも通園制度」Ⅰ 終了
6月	只野「架け橋プログラム」 終了	7月	岩橋「児童発達支援事業」Ⅰ 終了
8月	今野真洋「社会福祉連携推進法人」 終了	9月	遠藤浩正「学童保育」 終了
10月	永田「多様性の受入を考える」 終了	11月	田和「誰でも通園制度」Ⅱ 終了
12月	蝦名「架け橋プログラム」Ⅱ 終了	1月	打田修子「こども食堂」 原稿済
2月	樋沢伊知郎「児童発達支援事業」Ⅱ 原稿済	3月	田中「地域の子育て支援」 原稿済

●2026年度保育界はインクルーシブについての連載を企画しています。次の方々にお願いする予定です。

坂崎より直接詳細な依頼が行きますのでなるべく令和8年3月末まで原稿を収めてもらうよう準備をお願いします。

○○

執筆予定者はインクルーシブ委員会12名です。敬称略👉坂崎(青森)矢野(熊本)※中山(佐賀)※藤井(佐賀)

相馬(青森)樋沢(香)(青森)金城(沖縄)月飯盛(八重津)(佐賀)筑波(兵庫)岩田(三重)源島(東京)吉里(徳島)順不同

総会報告事項

6/27 三役会後
決定事項



令和7年度～8年度 役員名簿 ※三役

役職名	氏名	都道府県
※会長	坂崎 隆浩	青森県
※副会長	田和由里子	広島県
※副会長	遠藤 浩平	福島県
※副会長	田中 啓昭	大阪府
※副会長	矢野 理絵	熊本県
※副会長	高月 美穂	大分県
※事務局長	永田 久史	大阪府
※事務局次長	菊地 義行	茨城県
事務局次長	土山 雅之	静岡県
事務局次長	筒井 桂香	徳島県
事務局次長	百瀬 浜路	埼玉県
外部理事	塙坂 北斗	東京都
※理事	岩橋 道世	大分県
理事	平山 猛	熊本県
理事	青木 恵里香	東京都
※理事	古川 豊	熊本県
理事	柁沢さやか	青森県
理事	上原 隆寛	東京都
理事	打田 修子	岩手県
理事	岩田 貴正	三重県
理事	菊地 渉	茨城県
理事	東ヶ崎拓樹	茨城県
理事	田口 侑平	神奈川県
理事	勇 まり子	三重県
監事	東口 房正	大阪府
監事	藤崎 貴英	茨城県
顧問・相談役	柁沢 幸苗	青森県
顧問	伊東 一男	新潟県
顧問	森田 信司	大阪府
相談役	吉田 正幸	東京都
相談役	東ヶ崎静仁	茨城県

令和7年度～8年度 部会・委員会 三役名簿

役職名	氏名	都道府県
保育科学部会長	岩橋 道世	大分県
副部会長/部会長代理	平山 猛	熊本県
副部会長	青木 恵里香	東京都
副部会長	本田 小百合	熊本県
副部会長	斎藤 奈緒美	秋田県
保育制度部会長	古川 豊	熊本県
副部会長/部会長代理	柁沢さやか	青森県
副部会長	上原 隆寛	東京都
副部会長	坂崎 力紀	青森県
副部会長	松永 和孝	熊本県
ジャミーズ部会長 (広報委員長)	高月 美穂	大分県
事務局長	打田 公平	岩手県
副部会長	坂崎 力紀	青森県
副部会長	伊藤 俊樹	新潟県
副部会長	菊地 渉	茨城県
副部会長(広報事務局長)	柁沢 伊知郎	青森県
生涯教育部会代表	柁沢 幸苗	青森県
副代表	伊東 一男	新潟県
副代表	森田 信司	大阪府
幹事長	東ヶ崎静仁	茨城県
副幹事長	遠藤 浩正	福島県
副幹事長	田口 威	神奈川県
副幹事長	本田 一幸	熊本県

公開保育アンバサダープロジェクト委員会

委員長	矢野 理絵	熊本県
副委員長	田和由里子	広島県
事務局長	勇 まり子	三重県

インクルーシブ委員会

委員長	岩田 貴正	三重県
副委員長	筑波・飯盛・金城	兵庫大分沖縄
事務局長	源島 さやか	東京都

委員会は、現在インクルーシブ委員会が加わっています。

保総研法人検討については、今期内に坂崎と伊東俊樹で検討します。

4 委員会	委員長	事務局	副委員長/委員はジャミーズ	担当副会長	役員担当事務局	アドバイザー
広報・PR	高月 美穂	◎樋沢伊知郎 松永和孝	◎吉本大樹〇加藤要樹 〇本田小百合〇青木恵里佳 〇坂崎力紀	〇田和由里子	〇筒井桂香 菊池 涉(J)	只野裕子・本田 一幸・ 藤崎 貴英
保総研 法人検討	伊東 俊樹 基本2年間で 検討	◎打田公平 倉内真理	◎打田公平〇菊池晃 〇今野眞洋	〇田中 啓昭	〇菊地義行 土山雅之 東ヶ崎拓樹(J)	田口威・遠藤浩正・今野真保・ 東ヶ崎静仁・東口房正

公開保育	相談役	担当副会長	担当委員	担当事務局
アンバサダープロジェクト担当部局(委員)	樋沢幸苗・坂崎隆浩	矢野理絵委員長・ 田和副委員長	永田裕貴子・斎藤奈緒美 高橋たまき・米須えりこ	◎勇まり子・田口侑平・菊池涉・東ヶ崎拓樹 (J)

時期にここにインクルーシブ委員会付加します

プリプリ執筆 令和4年度の表に従って進めていきます。

プリプリ担当一覧→加筆・訂正 赤入れ作業				◎全体/樋沢 計画/坂崎					
年齢	認こ保育 0歳児	認こ保育 1歳児	保育 2歳児	認こ園 2歳児	認こ保育 3歳児	認こ保育 4歳児	認こ保育 5歳児	食育計画 2枚	安全計画 2枚
添削担当者	福澤紀子	打田修子	樋沢香澄	樋沢幸苗	田和由里子	矢野理絵	只野裕子	坂崎隆浩	遠藤浩平

執筆者一覧	認こ保育 0歳児	認こ保育 1歳児	保育 2歳児	認こ園 2歳児	認こ保育 3歳児	認こ保育 4歳児	認こ保育 5歳児	食育計画 2枚	健康安全計画 2枚
令和3年度	田中啓昭	永田久史	隅崎哲也	坂崎隆浩	照井ゆかり	永田裕貴子	平山猛	藤崎貴英	樋沢伊知郎
令和4年度	東ヶ崎静仁	伊東一男	上原隆寛	吉本大樹	古川豊	菊池晃	松永和孝	打田修子	勇まり子
令和5年度	樋沢さやか	筒井桂香	青木恵里佳	菊地義行	矢野理絵	坂崎力紀	本田小百合	田口威	東口房正
令和6年度 執筆予定	田和由里子	遠藤浩正	遠藤浩平	岩橋道世	土山雅之	只野裕子	高月美穂	加藤要貴	藤井みはと
令和7年度 執筆予定	藤崎貴英	滝田昌孝	川嶋眞諒	今野真保	福沢紀子	勇まり子	東口房正	田中啓昭	永田久史
令和8年度 執筆予定	樋沢さやか	加藤要貴	田口威	打田修子	樋沢伊知郎	渡辺信行	藤井みはと	隅崎哲也	坂崎隆浩

生涯教育部会(愛称:おジャマーズ) 2021-2024 年度(報告済み)

設立役員は次のとおりである

代表 桧沢 (中央推薦) 1名

副代表 伊東 森田(中央推薦) 2名

幹事長 東ヶ崎 (中央推薦) 1名

副幹事長 遠藤浩正 田口 本田 3名

幹 事 15名以内(各ブロック選出) 12名 ※今後追加の可能性有 北海道ブロック欠員

今野(北東北ブロック選出) 遠藤浩正(南東北ブロック選出) 渡辺(北関東ブロック選出) 成田(東京ブロック選出)

田口(南関東ブロック選出) 伊東(北信越ブロック選出) 土山(中部ブロック選出) 東口(近畿ブロック選出)

田和(中国ブロック選出) 筒井(四国ブロック選出) 本田(九州ブロック選出) 阿嘉(沖縄ブロック選出)

事務局員 菊地・福沢・只野・百瀬

顧 問 坂崎(保育総合研究会会长) ※部会担当現役員 菊池 遠藤浩平 田和 土山 百瀬(主な連絡先は菊地と遠藤浩平にした)

◇保育総合研究会 生涯教育部会(愛称:おジャマーズ)内規

(名称及び事務局)

第 1 条 本会は保育総合研究会 生涯教育部会(愛称:おジャマーズ)と称し、本会事務局は保育総合研究会幹事長の所属する施設所在地に置く。
(目的)

第 2 条 本会は保育総合研究会のサポート並びに就学前教育・保育、子育て支援の向上を図るために研鑽する。

(会員)

第 3 条 本会に賛同する保育総合研究会正会員で概ね60歳以上の者、保育総合研究会現役員を会員とする。

2. 特別会員並びに前項以外の者で本部会の目的に賛同する者は役員会の承認を得て会員とする。

(入会)

第4条 本会入会を希望する者は、会長に入会届を提出し役員会の承認を得なければならない。

(退会及び除名)

第5条 会員は届け出により退会することができる。

2. 本会の秩序を乱し、又、名誉を毀損したる会員は役員会の議決により除名することができる。

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

代表	1名	副代表	2名	幹事長	1名	副幹事長	3名
事務局員	数名	幹事	15名以内	(各ブロック選出)	顧問	1名(保育総合研究会会长)	

(事業)

第7条 年1回の研修会を開催する。

(経費)

第8条 本会の経費は保育総合研究会助成金、寄付金その他の諸収入による。

(会計年度)

第9条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌3月31日に終わる。

(解散)

第10条 本会の解散の場合における残余財産の処分は保育総合研究会会計に繰り入れるものとする。

附則　・本内規は令和4年2月15日から実施する。